

(表面)

大阪の成長に向けて始動——

統合型リゾート O S A K A I R

【発行年月日】

令和 8 年 (2026 年) 2 月 1 日

【発行】

大阪府・大阪市 I R 推進局

〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16

TEL : 06(6210)9236 FAX : 06(6210)9238

世界最高水準の成長型 I R の実現をめざし、2030 年 (令和 12 年) 秋頃の開業に向けて、
公民連携して取り組んでいきます。

- ・ I R は、ホテルや国際会議場、展示場、レストラン、エンターテインメント施設、カジノなどが一体となった施設で、「統合型リゾート」と呼ばれています。
- ・ 大阪 I R は、MGM 大阪 (株) が設置・運営し、ビジネス客やファミリー層など幅広い層が楽しめる魅力ある施設と質の高いサービスが提供されます。

【新しい出会いと体験の舞台、大阪 I R】

- ・ 体験する
- ・ 食べる
- ・ 泊まる
- ・ ビジネスに活かす
- ・ リフレッシュする
- ・ 働く
- ・ 楽しむ
- ・ ショッピングする

【大阪 I R を構成する施設】

1. 国際会議場施設及び展示等施設

- ・ 国際会議場全室で約 12,000 人以上を収容
- ・ 展示ホールの総面積は約 2 万 m²

2. 魅力増進施設

- ・ 日本の伝統的な工芸文化や大阪・関西の食文化等の魅力を発信

3. 送客施設

- ・大規模なバスターミナル等を整備
- ・府内・関西・日本各地に観光客を送出

4. 宿泊施設

- ・多様な利用者ニーズに対応した特色ある3つのホテルの総客室数は約 **2,500** 室

5. 来訪及び滞在寄与施設

- ・約 **3,500** 席の夢洲シアター
- ・新しいエンターテインメントを世界に発信

6. カジノ施設

- ・適切な国の監視及び管理の下で公正・廉潔なカジノ事業を運営

【夢洲における国際観光拠点の形成に向けて】

- ・夢洲においては、第1期から第3期まで段階的に開発を進めていくこととしており、**2025** 年4月に大阪IR（第1期）の建設工事に着手しています。
- ・今後、第2期では万博の理念を継承したまちづくり、第3期では第1・2期の取組みを活かした長期滞在型のまちづくりを進め、非日常空間を創出するなど、国際観光拠点の形成に取り組んでいきます。

（裏面）

懸念事項の最小化を図ります

【ギャンブル等依存症対策】

世界の先進事例に加え、大阪独自の対策をミックスした総合的な取組みを構築します

1. IR整備法によるカジノ規制

- ・カジノ施設への入場料の賦課（1回：**6,000** 円）
- ・入場等回数の制限（7日間：3回、**28** 日間：**10** 回）
- ・厳格な本人確認（マイナンバーカードを利用した入場規制等）
- ・広告勧誘規制（IR区域外での広告物表示の禁止等）
- ・本人・家族等の申出による利用制限措置
- ・ゲーミング区域はIR施設の床面積の合計の3%以内 など

2. I R事業者の対策例

- ・最先端の **ICT** 技術の活用等による厳格な入退場管理
- ・依存防止プログラムや相談機関等の普及啓発のためのリーフレット等の配架
- ・**24 時間・365 日**利用可能な相談体制等の構築
- ・視認と **ICT** 技術を活用した問題あるギャンブル行動の早期発見
- ・賭け金額や滞在時間の上限設定を可能にするプログラムの導入 など

※前項 2 と次項 3 は連携

3. 大阪府・市の対策例

- ・悩みを抱える方へのワンストップの支援拠点として「(仮称) 大阪依存症対策センター」を設置
- ・若年層向けの予防啓発
- ・身近な相談拠点での相談対応
- ・専門治療プログラムの普及支援
- ・行政と民間団体の連携による回復支援 など

【治安・地域風俗環境対策】

警察力の強化を図った上で、I R事業者との適切な役割分担のもと、対策に取り組めます

1. I R事業者の対策例

- ・カジノ施設への暴力団員等や **20 歳未満**の者の入場禁止
- ・マネー・ローンダリング対策や反社会的勢力の排除
- ・テロ対策やサイバーセキュリティの確保 など

※前項 1 と次項 2 は連携

2. 大阪府・市の対策例

- ・夢洲における警察署等の設置や府警の警察職員の増員
- ・マネー・ローンダリング対策等の犯罪収益対策の推進
- ・夜間巡回や補導活動による青少年の保護 など

大阪経済の成長や暮らしの充実につなげます

【I R立地による効果・地域への貢献】

1. I R事業の収支計画等

- ・初期投資額：約 1 兆 **5,130** 億円（税抜）
- ・年間売上：約 **5,200** 億円
- ・年間来訪者：約 **2,000** 万人

2. 地域経済への効果（推計）

- ・経済波及効果（運営）※近畿圏 約 1 兆 **1,400** 億円/年
- ・雇用創出効果（運営）※近畿圏 約 **9.3** 万人/年
- ・地元調達額（運営）※近畿圏 約 **2,600** 億円/年
- ・雇用者数（I R施設） 約 **1.5** 万人

【納付金・入場料の活用】

I R事業者から納められる納付金や入場料を、住民福祉の増進や持続的な成長に向けて広く活用します。

1. 収入見込額 ※大阪府・市で均等配分

毎年、約 **1,060** 億円の収入が見込まれます。

2. 収入の使途

- ・観光・地域経済・文化芸術の振興
- ・子育て・教育・健康・医療等の社会福祉の増進
- ・ギャンブル等依存症対策、警察力や消防力の強化
- ・夢洲やその周辺の魅力向上 など

大阪 I Rの詳細な情報については、I R推進局のホームページをご覧ください。

詳しくはこちら

<https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu220/osakair/>